

週報

例会日：毎週金曜日
 例会場：碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1

TEL: 0566-75-8866
 FAX: 0566-74-5678
 Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP: <http://www.anjo-rc.org>

第2859回例会

2016年3月4日(金) 12:30~13:30
 司会者：岩井 春次君
 ソング：「君が代」「我等の生業」
 卓上花：フリージア
 ニコボックス報告：山口 佳久君
 ビジター及びゲスト ^{ヒロネ} 廣根 ^{ミル} 実様 刈谷RC



2015-2016年度RIテーマ：
 「世界へのプレゼントになろう」
 安城ロータリークラブ会長方針：
 「原点に帰ろう
 ~BACK TO THE STARTING TO POINT~」

- 会長：神谷 明文
- 幹事：寺田 孝司
- クラブ会報：奥嶋正衛・恒川憲一・小野田真代
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 幹事報告

寺田 孝司 幹事

- 3/11(金)11:30~会議室にて次年度理事会を行います。

★今月のお祝い★

会員誕生日 7名
 婦人誕生日 8名
 結婚記念日 10組
 還暦祝い 1名

■ 出席報告

大坪 久乃さん

会員	58名
出席義務者	43名
出席	37名
欠席	6名
出席免除者の出席	名
出席率	89.28%
修正出席率	2月20日 第2857回例会 100%

◆卓話

担当：奥田 法幸君

テーマ「蛇口をひねると・・・」

- 世界の水不足を解決するためには

現在、世界では多くの地域が水不足に悩まされています。では私たちは問題の解決にどのように貢献することができるのでしょうか。水の節約として節水をすることが一番簡単であると思う人もいるでしょう。もちろん家庭で「こまめに蛇口を止める」などの節水に努めるのは悪いことではありません。

しかし家庭での水の無駄遣いによって、世界の国々が水不足に悩んでいるわけではないのです。

私たちがほんとうに世界の水不足を解決するためには、私たちが普段消費する食べ物や製品を作るために必要な水のことを考える必要があります。

例えばコメ1キロを作るには2000リットルから5000リットルの水が必要です。また牛丼一杯を作るには2000リットルの水が必要です。日本人は平均で一人一日250リットルの水を生活で使っていますが、食べ物などを通じて消費している水はそれの何倍にもなるのです。

このような、「食糧を輸入している国が国内でその輸入分の食糧を生産する際に必要な水の量」のことを「仮想水(バーチャルウォーター)」と言います。

今日は、世界の水事情をみなさんに知っていただくと思い、私なりに説明させていただきます。まず、安全な飲み水を人口のどの程度の人がかたにいられるか、についてです。日本では、ほぼ全ての人が安全な飲み水を手に入れることができます。しかしアジアやアフリカの国では安全な水を手に入れることができない人が多く、特にアフリカでは50%以下の人しか安全な飲み水を手に入れられないのが現状です。日本では蛇口をひねればそのまま飲むことの出来る水が手に入ります。しかしそうでない国では、水くみ、水運びの仕事が主に女性と子供の仕事でもあ

るのです。水運びは重労働だけでなく、時間もかかります。女性は家事や他の仕事をするのが難しくなり、子供は学校に行くことが二の次にもなるのです。このことがさまざまな病気を引き起こす土壌となっています。

私たちは適切な衛生施設(水洗トイレ)を多くの人が使用していますが、まだまだアジアやアフリカでは衛生施設の人口割合が25%以下の国が多くを占めています。世界では11億人の人が安全なみずを手に入れられない状況で、24億人の人が基本的な衛生施設にアクセスすることが出来ないようです。

このことが、さまざまな病気や社会問題の温床となっています！！

私たちは普段、水道水は飲めて当たり前のものだと思っています。最近ではミネラルウォーターやウォーターサーバーの水を日常的に飲んでいる人も多いですが、水道水も日常的に飲んでも問題はありません。しかし、日本のように水道水が安全なもので、飲んでも問題のない国は本当に少ないのです。一般的には世界で15~17か国の国くらいでしか飲んでも良い国はありません。ほとんどの国では水道水をそのまま飲むことが出来ません。基本的にはミネラルウォーターを買わなければいけなかったりするのです。アジア諸国で水道水が安全に飲めるのは、日本とアラブ首長国連邦だけです。アラブ首長国連邦ではWHOのガイドラインに沿っているので、水道水は安全だそうですが、国民的にはまだまだ安心はできていないようです。そのため、ミネラルウォーターを買う人も多く、特に観光客にはミネラルウォーターを買うように勧めているようです。日本はもちろん文句なし、安心、安全は水道水です。水の浄化技術は世界指折り、海外でも多く使われています。さらに漏水に対する対応も優秀です。オセアニアで水道水が安全に飲める国はオーストラリアとニュージーランドです。心配な方は、沸騰させてから冷まして飲むようにしてください。オーストラリアのミネラルウォーターは3.5\$~4\$くらで、コーラ・ジュースよりも高いようです。(1.5\$~2.\$)ニュージーランドの水道水は、地域によって品質がさまざまであり、フィルターを使うことを進めている自治体がありますが、基本的には安全な水です。多くの地域ではフッ素が入っているので、虫歯予防にもなるそうですよ。

アフリカでは、南アフリカとレソト、モザンビークの3か国の水が安全だそうです。南アフリカでは治安に問題がありますが、意外にも水道水に関してはきちんとしています。モザンビークでは水道水をそのまま飲んでも大丈夫とされていますが、心配なら煮沸消毒するかミネラルウォーターを飲むようにすれば良いでしょう。水道水に関してあんたAしているのがヨーロッパの国々です。特に、フィンランド、スウェーデン、アイスランド、ドイツ、アイルランド、オーストリア、クロアチア、スロベニア、スイスの水道水は安全だそうです。特にアイスランドの水道水は、消毒など手を加えておらず天然の水が水道から流れ出ています。アイスランドの水は世界で最もきれいな水、おいしい水といわれており、水道水そのものが天然水ですから、もちろんミネラルウォーターを購入する人はほとんどいません。もちろんどんな料理にもおいしく使ってもらえる水です。又、オーストリアの水道水はほとんどがアルプスの湧水です。アルプスの水っておいしいと有名なみずですし、オーストリアは衛生管理がきちんとしていている国なので、水道水をそのまま飲んでも問題ありません。しかし、ヨーロッパの国の多くは硬水だそうです。硬水は日本人にとって飲みにくいと思う部分もあり、胃の弱い人はお腹を下してしまうこともあります。硬水が体質的に合わない人は、ミネラルウォーターで軟水を購入して飲むのを勧めます。

他にも水道水が飲める国は、カナダ、アメリカ、イギリス、デンマーク、フランス、ベルギー、シンガポールなどです。

水道水が安全に飲める国、飲めない国にはいろいろな説がありますが、やはり面積が広い国は、水道のインフラ整備もその部分で大変で、地域によってへだたりがあるようです。中には都市部のみデータしかわからない国もあるそうです。なので、心配な人は水道水が安全だといわれている国の水だけを飲み、それ以外の国では水道水を飲まずにミネラルウォーターを買って飲みましょう。ミネラルウォーターの値段もタイでは500mLが20円くらいで販売していますが、オーストラリアのように350円くらいのところもあるようです。

2. 地球の水について

地球上にある水は約14億Km³。そのうちの97.5%は海水です。淡水はたったの2.5%しかありません。しかも、その大半は氷や地下水なので、人間が簡易に使える水はわずか0.01%にしか過ぎません。この水が枯渇したり汚染されると、すべての生物が絶滅してしまうのです。現在、世界で約7億人が、水不足の状況で生活しています。不衛生な水しか得られないために毎日4900人(年間約180万人)の子供たちが亡くなっています。(国連水資源報告書、人間開発報告書より)2025年までに、48か国の28億人が、水ストレスまたは水不足に直面すると予測されています。そのうちの40か国は、西アジア地域、北アフリカ地域、サハラ以南のアフリカ地域の国々です。今後20年間で、人口増加と水需要の高まりにより、西アジア地域のすべての国々が水不足の地域となると予測されています。その数は54か国にまで上昇し、世界人口の約40%にあたる、40億人もの人々が水不足に直面すると懸念されています。